



虹をかけよう『にしむた』

令和5年11月30日 NO.33

筑後市立西牟田小学校 校長 徳永 裕(文責)



運営委員会とその担当である鍋田先生と古賀先生からのお願いで、11月22日の朝の活動は『児童集会』に変更になりました。児童集会の内容は知らされていませんでした。

22日当日、職員は運営委員の子ども達の指示により体育館に入ると、全校児童がきれいに並んで着座している横を通りステージ前の椅子に案内されました。「感謝の会」が始まったのです。

とても温かい空気に包まれた時間でした。

子ども達の表情がとても輝いて見えました。上の写真の集会の進行をしている運営委員会の子ども達の表情は、みんなにこやかです。**人の為に何かをすることの心地よさとその価値**を感受しているようです。また、この「感謝の会」を**教師抜きで自分達の力だけで全校児童をまとめ上げた充実感から出てくる自信**に満ちた表情だと言えます。

さて、この計画は、職員には**秘密**で進められていました。しかし、高学年の子ども達の様子を見て「あやしい動きをしているな」と思っていました。代表委員会の話し合いの様子を見ようとしても、話し合いが行われている教室には入れませんでした。また、朝の活動の時間等に、担任教師がいない下級生の教室に5・6年生とその学級の子も達だけがいる場面を数回見かけました。「何をしているのかな?」と立ち止まって教室を覗くと、それまで何かを話していたのに急に話すのをやめて「**通り過ぎてください!**」と目で訴えてくる**雰囲気**の視線を感じました。「あっ、**裏面に続きます!**」これは見てはいけないんだな」と反応せざるを得なく、引き返すことができました。

ところで、こんな素晴らしい集会が生まれた背景が気になります。教師の関わりがあったのか、それとも子ども達から出てきた発想なのかです。

集会の後、この企画を提案した6年生2人【写真】に尋ねました。

委員会活動の時、ハロウィンパーティのグループと代表委員会の議題を考えるグループの2つのグループに分かれて話し合っていたそうです。

議題を考えるためにカレンダーを見ていたら、「勤労感謝の日」に目が留まり、それに関係した活動ができたらいいなと考え、いつも私達のために働いている先生たちに感謝をする会を開いたらいいのでは!となったということです。

15日の代表委員会で集会の議案が決まり、それから4日間で集会の準備を子ども達だけですませました。その間、運営委員会担当の教師が関わったことは、プレゼント(寄せ書き【写真】)を全校児童に書いてもらう時間を確保するための各担任との調整くらいだったようです。寄せ書き用の折り紙・メッセージ書き・花吹雪・BGM・会場づくり等の仕事を各委員会に割り振って、まさに「**子ども主体**」の活動を創り上げることができました。

改めて「素敵な西牟田の子ども達のために、より価値ある教師集団にならなければ。」と思いました。子ども達のお陰で職員が貴重な体験をすることができました。**子ども達に感謝**します。



提案してくれた6年生

学習発表会 11月11日(土)



《1年生》



《2年生》



《3年生》



《4年生》



《5年生》



《6年生》

意見発表会



11月5日(日)に青少年健全育成のための意見発表会がサザンクス筑後でありました。西牟田小学校からは、6年生の藤木颯汰さんが、リンカーンの生き方と夏休み質問教室の内容を繋げて、『なりたい自分になるために』と題し、堂々と発表しました。**自分の不十分さを認めて、ごまかさずに素直に生きたい**という内容の意見発表でした。

今後の主な行事予定

急な変更が生じる場合があります。

【12月の主な行事予定】

- 1日(金) 全校朝会
- 4日(月) 持久走記録会
スポコン広場南筑後大会
※3の1, 6の1が出場します。
- 6日(水) 標準学力検査(国・社)
クラブ活動
- 7日(木) 標準学力検査(算・里)
- 8日(金) 筑後北中ブロック朝の挨拶運動
- 12日(火) 学期末個人懇談会(町)
- 13日(水) 学期末個人懇談会(寛元寺・鷲寺)
- 14日(木) 学期末個人懇談会(野中・北牟田)
- 15日(金) 学期末個人懇談会(久保・流)
- 20日(水) 読書ボランティア, 大掃除
- 22日(金) 終業式(給食あり)